

取付説明書

この度は弊社製品をお買い求め頂いて有難うございます。

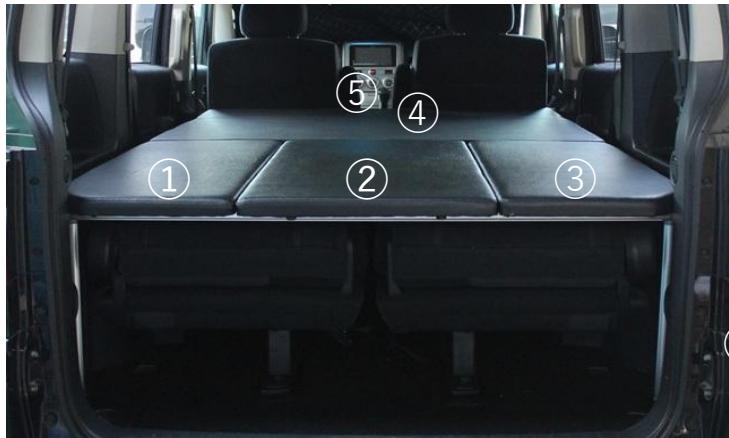
ご使用の前にこの取付説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

誤った取付やご使用による事故などの責任は負いかねますのでご了承ください。

車中泊ベッドフルサイズ (FS II -HI) デリカD:5 前期・後期用

製品内容

- | | |
|--------------|------------------------|
| ①リアマット左側x1 | ⑥リアフレームx1 |
| ②リアマットセンターx1 | ⑦フロントフレームx1 |
| ③リアマット右側x1 | ⑧フロントシングルベッド用フレーム付属x2本 |
| ④フロントマット大x1 | |
| ⑤フロントマット小x1 | |



取り付け手順

※サードシートは外さなくとも倒した状態で取付できますが

サードシートを使用する場合はベッドを外す必要があります。

(1) サードシートの取り外し

- 1,背もたれの角度調整レバーを押しながら背もたれをロックするまで前に倒します。
- 2,前後調整レバーを引きながらシートアームが目印内に合うように位置調整します。
- 3,シートアームの上にあるカバーは爪で固定されていますので両脇を押さえて外してください。
- 4,シートを固定している14mmのナットを2か所をディープソケットで外します。
- 5,シートレール付け根付近のレバーを引いて固定を解除します。
- 6,シートの足を折りたたんで車両から取り外します。

ドライバー&6角レンチセット付属

セット内容

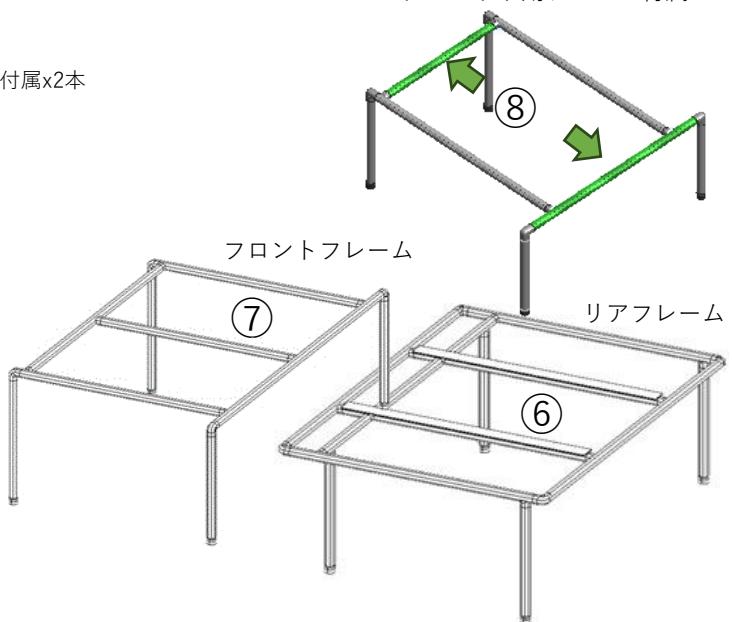
ドライバー : +1,+2,-6(mm)

6角レンチ : H2,H3,H4,H5(mm)



※純正部品の取り外しにはソケットレンチが必要です。

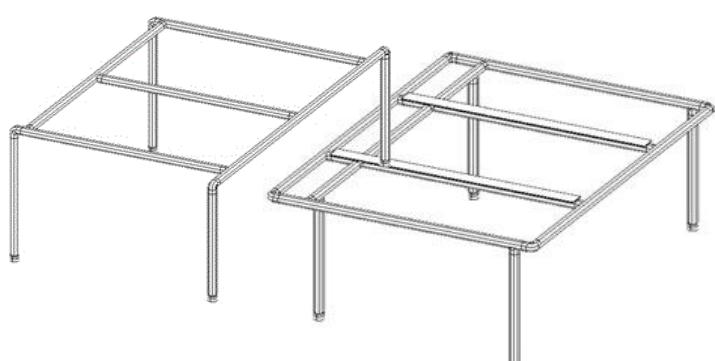
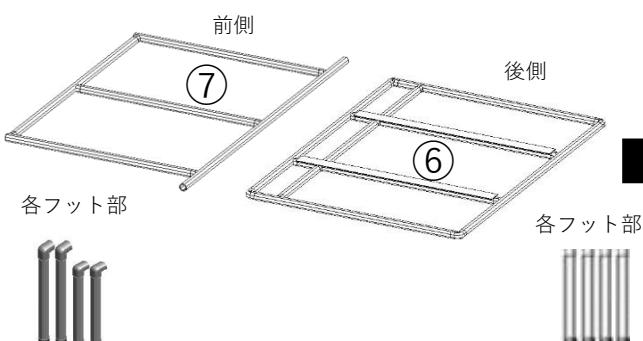
シングルベッド用フレーム付属



(2) フレームの組み立て

出荷時は枠が組まれた状態

各フット部分を
フレームに取付

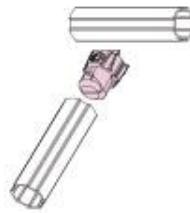
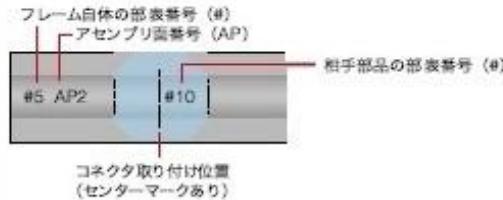


1,フレームは出荷時に⑥と⑦は枠が組まれた状態ですので各フット部分をコネクタでM6の6角レンチ(H5)を使用して取り付けるだけです。

2,フレーム⑦のフット部は前側が450mmの2本で後側が390mmの2本です。

3,フレーム⑥のフット部は370mmの4本です。

4,フルサイズHIはフット部が長いため、組み立てたまま設置するのは難しいので
フット部は車内で取付けてください。



M6の6角レンチ(H5)でフレーム枠に取り付ける

5,リアフレームのフット部分を取り付ける基準値はフレームにコネクタ取付位置の印

がありますのでコネクタの中心とセンター・マークに合わせて位置決めしてください。

6,フロントフレームのフット部分は図のようにアングルコネクターを使用して取り付けます。

7,最後に各フレームの接続されたコネクタをしっかりと本締めします。

※コネクターがフレームにしっかりとはまっていると斜めに固定されてしまうので

垂直に取り付けられているか確認してください。



フロントフレーム
のアングルコネクタ

(3) フレームを車両へ設置

1,セカンドシートの枕を外して背もたれを最後まで下げます。

2,セカンドシートを最後までスライドさせます。

3,サードシート側のフレームの下に背もたれが入った状態か確認

4,運転席、助手席を前方へずらす。

5,フロントフレームをセカンドシートの上に設置します。

6,フレームに各フット部を取付けます。



1,マットを各フレームに載せます。

2,リアマットの裏側にはズレ防止のゴム足が付いていますので

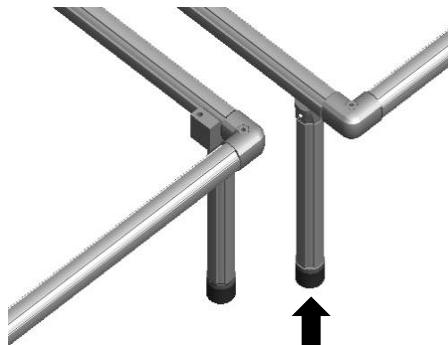
それに合わせて位置決めしてください。

※ゴム足がフレームにしっかりと収まっていないと

マットがフラットになりません。



ズレ防止のゴム足



アジャスター



アジャスターで高さ調整

3,フロントマットは運転席と助手席を後方にずらして固定してください

※フロントのフレームが正しい位置にセットされていないと

運転席と助手席のシートが最後方までスライドしません

4,,最後にフット部分のアジャスターで高さを微調整します。

5,リアフレームもサードシートのあった場所に設置します。

アジャスターの底面には固定した場合の
滑り止めシートが付いていますが
頻繁に移動などした場合は外れやすいので
注意してください。

(5) シングルベッドとして使用する場合

- 1,フロント用のベッドをシングルベッドとしても使用できます。
- 2,緑のフレーム部分を付属の460mmと706mmに交換する。
- 3,真ん中のフレームは使用しなくてもOKです。（取付ける事も可能）
- 4,フロントマット大を縦向きに載せます。（マット小は使用しません）
- 5,運転席のシートをマットが収まる位置まで

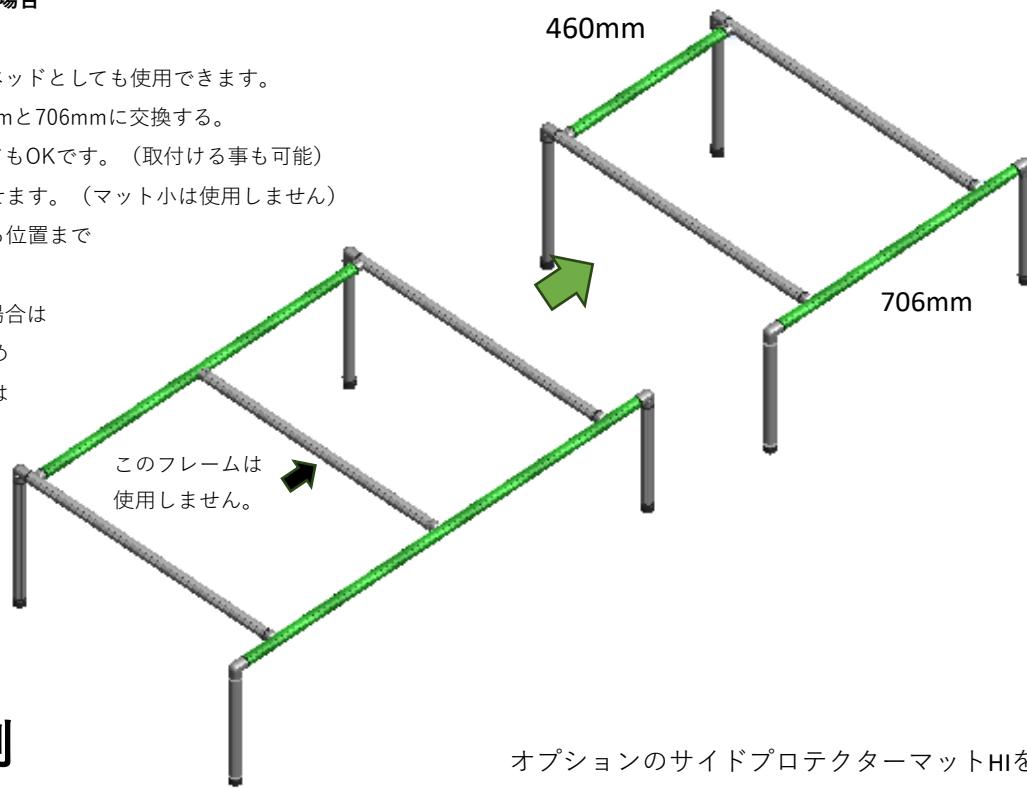
前にスライドさせます。

※シングルベッドとして使用する場合は

運転席シートが前面に移動するため

マットを置いたまま運転することは

できません。



使用例

就寝人数は一人用ですがベッドを置いたまま
セカンドシートも利用できます。



オプションのサイドプロテクターマットHIを使用すればサードシートを外した後の目隠しができベッドのガタ付も抑えられます。



HMスタイルのデリカD:5ように開発された車中泊ベッドIIは、アルミスライドフロア対応です。(フローリングKITの上からは取付できません)
アルミスライドフロアと兼用で積載性と利便性を大幅にUP。

軽量アルミフレームでできたベッドKITは組み立ても、取り外しも簡単。

マルチシステムラックも取り付け可能。サイドバーかLEDバーを選択。詳しくはホームページをご覧ください。<https://nsc-co.jp>

※注

車中泊ベッドハーフサイズ(FS II)は車両に置くだけのスタンダードタイプで車両に固定されておりません。

オプションのサイドプロテクター(¥23,100税込)やサイドプロテクターマットLO(¥8,800税込)を使用すれば横ずれ防止になります。

サードシート及びレールを外した状態では車検に通りませんので、構造変更(乗車定数の変更)の手続きが必要です。

車検の時は純正に戻すことも出来ますが、事故の際に保険適用外になる場合もございますので自身の保険契約内容を確認してください。

商品は品質改善の為予告なく仕様変更する場合がございますのでご了承ください。

商品には万全を期しておりますが、万一、不具合がある場合や不明な点がございましたらお手数ですが下記までご連絡下さい。

HM Style

株式会社ナイス NSC事業部

〒195-0064 東京都町田市小野路町3131-2

TEL:042-860-5361 FAX:042-860-5362

HMスタイル ホームページ <https://nsc-co.jp>